

[京都大学データサイエンス講座]

統計解析のためのデータサイエンス～統計検定®データサイエンス発展（DS発展）を目指して～

導入編 カリキュラム

No.	項目	内容	時間
1	DS 発展全体について		0:10:03
2	統計検定データサイエンス発展サンプル問題 問 1	「倫理・AI」の単独問題	0:10:51
3	データサイエンス発展オリジナル問題 微分	「数理」の単独問題	0:14:16
4	データサイエンス発展オリジナル問題 積分	「数理」の単独問題	0:10:20
5	統計検定データサイエンス発展サンプル問題 問 5	「倫理・AI」と「数理」の複合問題	0:10:11
6	データサイエンス発展オリジナル問題 データ量の単位	「情報」の単独問題	0:14:15
7	データサイエンス発展オリジナル問題 デジタル化	「情報」の単独問題	0:09:17
8	データサイエンス発展オリジナル問題 情報セキュリティ：機密性、完全性、可用性	「情報」の単独問題	0:10:21
9	データサイエンス発展オリジナル問題 浮動小数点	「情報」の単独問題	0:16:24
10	データサイエンス発展オリジナル問題 データの分布と代表値（データのばらつき）	「統計・可視化」の単独問題	0:11:30
11	データサイエンス発展オリジナル問題 データの表現（クロス集計表・分割表）	「統計・可視化」の単独問題	0:07:06
12	統計検定データサイエンス発展サンプル問題 問 7	「数理」と「情報」の複合問題	0:13:25
13	統計検定データサイエンス発展サンプル問題 問 6	「数理」と「統計・可視化」の複合問題	0:09:57
14	統計検定データサイエンス発展サンプル問題 問 4	「情報」と「統計・可視化」の複合問題	0:07:17

※動画は統計検定データサイエンス発展CBTの出題順序に基づき並び替え（倫理・AI、数理、情報、統計・可視化、数理×情報、数理×統計・可視化、情報×統計・可視化）